

Ⅲ 大学等の将来像について

問 1 1 大学等の将来像

少子化が進む中、大学はグローバル化に対応した大きな変革をせまられている。学生支援を担当する副学長等は、大学等の将来像についてどのように考えているのであろうか。入学者の変化、留学生の変化、IT 化が進む中で大学等の将来像について聞いてみた。

少子化により入学者数の減少を予測。
地元通学の学生は増える。

少子化により入学者は減少

今後も「入学者数はあまり変わらない」と考える大学、短大は少なく、大学で69.7%、短大も70.7%が入学者数は変化すると回答している。「進学率が増えるので、少子化が進んでも入学者は減らない」については、「そう思わない」大学は86.4%、短大は93.1%になっている。また、「少子化が進み入学者は減少する」と回答した大学は、「とてもそう思う」と「そう思う」を合わせると83.1%であり、短大は91.4%になっている。少子化により入学者数が減少していくことにほとんどの大学、短大が危機感を覚えている状態を示している。

社会人入学は増加

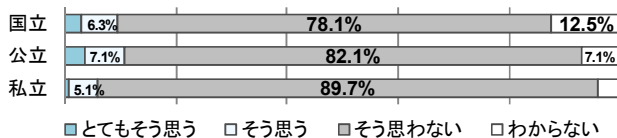
一方、「社会人の入学者が増える」と考えている大学は、「とてもそう思う」と「そう思う」を合わせると42.7%（短大は36.2%）で、生涯学習社会の進展により社会人入学に期待している一面がうかがわれる。

IT 化の進展は入学者には影響しない

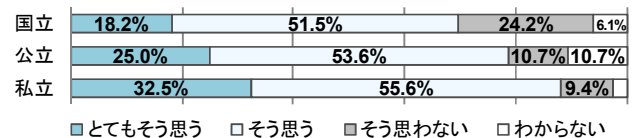
IT 化の進展により「IT による授業配信が進み、いつでも、どこでも大学教育が受けられるようになるので入学者は減少する」については、大学は「そう思わない」が60.7%であり、「とてもそう思う」と「そう思う」が20.2%である。IT 化により大学教育は大きく変わっていく可能性を秘めていると考えているものの、多くの大学は入学者数には影響を与えないと考えているようだ。

(1) 入学者の変化

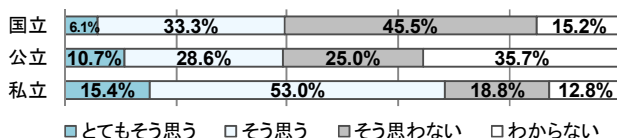
①進学率が増えるので、少子化が進んでも入学者は減らない(大学)



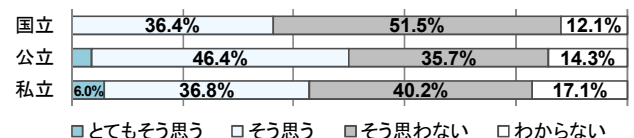
②少子化が進み、入学者は減少する(大学)



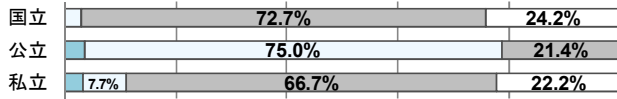
③地元通学の学生が増える(大学)



④社会人の入学者が増える(大学)

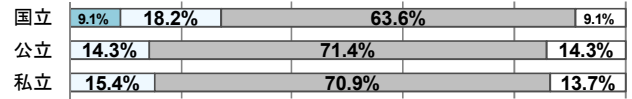


⑤ ITによる授業の配信が進み、いつでも、どこでも大学教育が受けられるようになるので入学者は減少する(大学)



■ とてもそう思う □ そう思う ■ そう思わない □ わからない

⑥ 入学者数はあまり変わらない(大学)



■ とてもそう思う □ そう思う ■ そう思わない □ わからない

(下段は%)

		大 学				短 期 大 学			認定者
		国立	公立	私立	大学計	公立	私立	短大計	
① 進学率が増えるので、少子化が進んでも入学者は減らない。	とてもそう思う	1	1	1	3	0	0	0	0
		3.1	3.6	0.9	1.7	0.0	0.0	0.0	0.0
	そう思う	2	2	6	10	0	3	3	2
		6.3	7.1	5.1	5.6	0.0	5.9	5.2	4.3
	そう思わない	25	23	105	153	7	47	54	34
		78.1	82.1	89.7	86.4	100.0	92.2	93.1	95.7
わからない	4	2	5	11	0	1	1	0	
	12.5	7.1	4.3	6.2	0.0	2.0	1.7	1.7	
小 計	32	28	117	177	7	51	58	46	
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
② 少子化が進み入学者は減少する。	とてもそう思う	6	7	38	51	3	18	21	18
		18.2	25.0	32.5	28.6	42.9	35.3	36.2	39.1
	そう思う	17	15	65	97	4	28	32	25
		51.5	53.6	55.6	54.5	57.1	54.9	55.2	54.4
	そう思わない	8	3	11	22	0	5	5	3
		24.2	10.7	9.4	12.4	0.0	9.8	8.6	6.5
わからない	2	3	3	8	0	0	0	0	
	6.1	10.7	2.6	4.5	0.0	0.0	0.0	0.0	
小 計	33	28	117	178	7	51	58	46	
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
③ 地元通学の学生が増える。	とてもそう思う	2	3	18	23	0	10	10	12
		6.1	10.7	15.4	12.9	0.0	19.6	17.2	26.1
	そう思う	11	8	62	81	4	24	28	20
		33.3	28.6	53.0	45.5	57.1	47.1	48.3	43.5
	そう思わない	15	7	22	44	2	8	10	8
		45.5	25.0	18.8	24.7	28.6	15.7	17.2	17.2
わからない	5	10	15	30	1	9	10	6	
	15.2	35.7	12.8	16.9	14.3	17.6	17.2	13.0	
小 計	33	28	117	178	7	51	58	46	
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
④ 社会人の入学者が増える。	とてもそう思う	0	1	7	8	1	0	1	4
		0.0	3.6	6.0	4.5	14.3	0.0	1.7	8.7
	そう思う	12	13	43	68	1	19	20	13
		36.4	46.4	36.8	38.2	14.3	37.3	34.5	28.3
	そう思わない	17	10	47	74	5	20	25	16
		51.5	35.7	40.2	41.6	71.4	39.2	43.1	34.8
わからない	4	4	20	28	0	12	12	13	
	12.1	14.3	17.1	15.7	0.0	23.5	20.7	28.2	
小 計	33	28	117	178	7	51	58	46	
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
⑤ ITによる授業の配信が進み、いつでも、どこでも大学教育が受けられるようになるので入学者は減少する。	とてもそう思う	0	1	4	5	0	1	1	1
		0.0	3.6	3.4	2.8	0.0	2.0	1.7	2.2
	そう思う	1	21	9	31	0	5	5	7
		3.0	75.0	7.7	17.4	0.0	9.8	8.6	15.2
	そう思わない	24	6	78	108	5	24	29	16
		72.7	21.4	66.7	60.7	71.4	47.1	50.0	34.8
わからない	8	0	26	34	2	21	23	20	
	24.2	0.0	22.2	19.1	28.6	41.2	39.7	43.5	
小 計	33	28	117	178	7	51	58	46	
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	

⑥ 入学者数はあまり変わらない。	とてもそう思う	3	0	0	3	0	0	0	0
		9.1	0.0	0.0	1.7	0.0	0.0	0.0	0.0
	そう思う	6	4	18	28	1	8	9	6
		18.2	14.3	15.4	15.7	14.3	15.7	15.5	13.0
	そう思わない	21	20	83	124	5	36	41	39
		63.6	71.4	70.9	69.7	71.4	70.6	70.7	84.8
	わからない	3	4	16	23	1	7	8	1
		9.1	14.3	13.7	12.9	14.3	13.7	13.8	2.2
	小計	33	28	117	178	7	51	58	46
		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

留学生の増には奨学金や住居等の環境整備が重要。

グローバル化の進展により、政府は2020年までに留学生交流を倍増させ、日本人の海外留学を6万人から12万人に、外国人留学生の受入を14万人から30万人にすることを計画している。

半数の大学は「留学生数は変化する」

「留学生数はあまり変わらない」について「そう思わない」と回答した大学は52.8%（短大は32.8%）である。一方、「留学生が増える」ことについては、「とてもそう思う」、「そう思う」と回答した大学は42.3%（短大は27.6%）であり、「そう思わない（増えない）」については35.0%の大学が回答している。

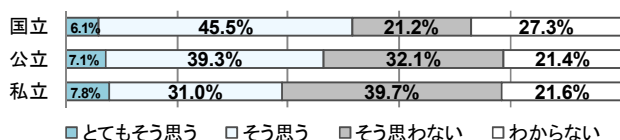
外国人留学生の増には、奨学金や住居等の環境整備が重要

一方、「奨学金や住居の整備等が進まない限り、留学生はそんなに増えない」と考える大学は60.7%（短大46.6%）であり、「日本での就職が進まない限り留学生はそんなに増えない」と回答した大学が46.6%（短大は51.7%）になっている。

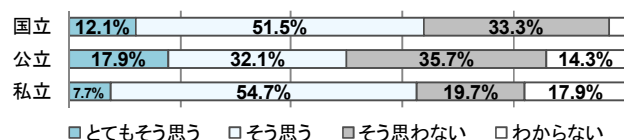
外国人留学生が増えていくためには、奨学金や住居等の環境整備が重要だと考えている。また、日本での就職が進むかどうかとも留学生の増に大きく影響すると考えているようだ。

(2) 留学生の変化

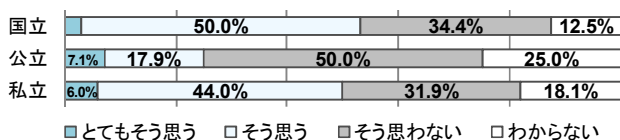
①留学生が増える(大学)



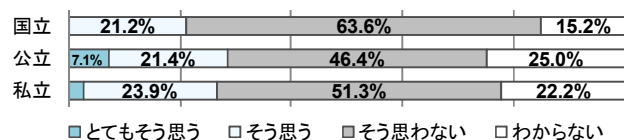
②奨学金や住居の整備等が進まない限り、留学生はそんなに増えない(大学)



③日本での就職が進まない限り留学生はそんなに増えない(大学)



④留学生数はあまり変わらない(大学)



(下段は%)

		大 学				短 期 大 学			認定者
		国立	公立	私立	大学計	公立	私立	短大計	
① 留学生が増える。	とてもそう思う	2	2	9	13	0	1	1	9
		6.1	7.1	7.8	7.3	0.0	2.0	1.7	19.6
	そう思う	15	11	36	62	1	14	15	14
		45.5	39.3	31.0	35.0	14.3	27.5	25.9	30.4
	そう思わない	7	9	46	62	5	27	32	14
21.2		32.1	39.7	35.0	71.4	52.9	55.2	30.4	
わからない	9	6	25	40	1	9	10	9	
	27.3	21.4	21.6	22.6	14.3	17.6	17.2	19.6	
小計	33	28	116	177	7	51	58	46	
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	

② 奨学金や住居の整備等が進まない限り、留学生はそんなに増えない。	とてもそう思う	4	5	9	18	1	2	3	7
		12.1	17.9	7.7	10.1	14.3	3.9	5.2	15.6
	そう思う	17	9	64	90	4	20	24	19
		51.5	32.1	54.7	50.6	57.1	39.2	41.4	42.2
	そう思わない	11	10	23	44	1	15	16	14
		33.3	35.7	19.7	24.7	14.3	29.4	27.6	31.1
わからない		1	4	21	26	1	14	15	5
		3.0	14.3	17.9	14.6	14.3	27.5	25.9	11.1
小計		33	28	117	178	7	51	58	46
		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
③ 日本での就職が進まない限り留学生はそんなに増えない。	とてもそう思う	1	2	7	10	0	5	5	2
		3.0	7.1	6.0	5.7	0.0	9.8	8.6	4.3
	そう思う	16	5	51	72	5	20	25	17
		50.0	17.9	44.0	40.9	71.4	39.2	43.1	37.0
	そう思わない	11	14	37	62	2	15	17	18
		34.4	50.0	31.9	35.2	28.6	29.4	29.3	39.1
わからない		4	7	21	32	0	11	11	9
		12.5	25.0	18.1	18.2	0.0	21.6	19.0	19.6
小計		32	28	116	176	7	51	58	46
		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
④ 留学生数はあまり変わらない。	とてもそう思う	0	2	3	5	0	4	4	1
		0.0	7.1	2.6	2.8	0.0	7.8	6.9	2.2
	そう思う	7	6	28	41	5	15	20	18
		21.2	21.4	23.9	23.0	71.4	29.4	34.5	39.1
	そう思わない	21	13	60	94	2	17	19	23
		63.6	46.4	51.3	52.8	28.6	33.3	32.8	50.0
わからない		5	7	26	38	0	15	15	4
		15.2	25.0	22.2	21.3	0.0	29.4	25.9	8.7
小計		33	28	117	178	7	51	58	46
		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

統廃合と機能分化が進展し、地域差が顕著になる。

統廃合が進み、専門分野は機能分化

大学の将来像について、「統廃合が進む」と考えている大学は77.0%、短大も77.6%になっている。また、「研究中心、教育中心等に2極化・専門分化する」と考えている大学は53.9%、短大では68.9%になっている。「リベラルアーツ型と職業教育型に2極化する」と考えている大学も47.2%、短大では72.4%になっている。大学関係者が、将来、大学は大きく変わっていかざるを得ないという認識を深めている実態が浮かび出ている。

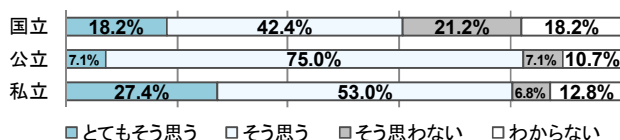
大学は地域の拠点、地域差は顕著になる

一方、今後、大学は「地域の重要な拠点となり、地域との連携が進む」と考えている大学は84.3%、短大も81.0%になっているが、「大学間の地域差が顕著になる」と回答した大学は77.0%で、短大も77.6%である。

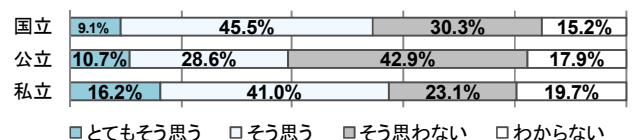
大学の統廃合や機能分化が進む反面、地域差が顕著になっていくという危機意識ともいえる大学関係者の思いが表れた結果となっている。認定者の方が高い数字になっている。

(3) 大学の将来像

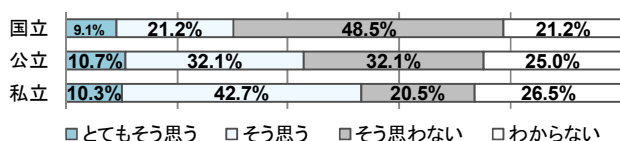
①大学等の統廃合が進む(大学)



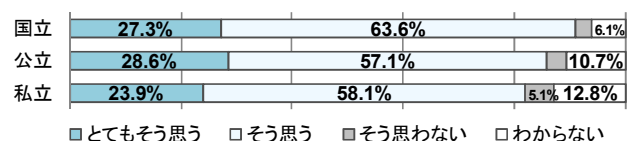
②大学等は研究中心、教育中心等に2極化・専門分化する(大学)



③大学等はリベラルアーツ型と職業教育型に2極化する(大学)



④地域の重要な拠点となり、地域との連携が進む(大学)



⑤大学間の地域差が顕著になる(大学)

国立	18.2%	63.6%	12.1%	6.1%
公立	25.0%	32.1%	10.7%	32.1%
私立	31.6%	48.7%	14.5%	

■とてもそう思う □そう思う ■そう思わない □わからない

(下段は%)

		大 学				短 期 大 学			認定者
		国立	公立	私立	大学計	公立	私立	短大計	
① 大学等の統廃合が進む。	とてもそう思う	6	2	3.2	4.0	1	1.2	1.3	1.4
		18.2	7.1	27.4	22.5	14.3	23.5	22.4	30.5
	そう思う	1.4	2.1	6.2	9.7	5	2.7	3.2	2.8
		42.4	75.0	53.0	54.5	71.4	52.9	55.2	60.9
	そう思わない	7	2	8	1.7	0	4	4	2
		21.2	7.1	6.8	9.6	0.0	7.8	6.9	4.3
② 大学等は研究中心、教育中心等に2極化・専門分化する。	とてもそう思う	3	3	1.9	2.5	2	1.2	1.4	9
		9.1	10.7	16.2	14.0	28.6	23.5	24.1	19.6
	そう思う	1.5	8	4.8	7.1	5	2.1	2.6	2.2
		45.5	28.6	41.0	39.9	71.4	41.2	44.8	47.8
	そう思わない	1.0	1.2	2.7	4.9	0	1.2	1.2	7
		30.3	42.9	23.1	27.5	0.0	23.5	20.7	15.2
③ 大学等はリベラルアーツ型と職業教育型に2極化する。	とてもそう思う	3	3	1.2	1.8	1	9	1.0	1.0
		9.1	10.7	10.3	10.1	14.3	17.6	17.2	21.7
	そう思う	7	9	5.0	6.6	5	2.7	3.2	2.1
		21.2	32.1	42.7	37.1	71.4	52.9	55.2	45.7
	そう思わない	1.6	9	2.4	4.9	1	4	5	6
		48.5	32.1	20.5	27.5	14.3	7.8	8.6	13.0
④ 地域の重要な拠点となり、地域との連携が進む。	とてもそう思う	9	8	2.8	4.5	2	6	8	6
		27.3	28.6	23.9	25.3	28.6	11.8	13.8	13.0
	そう思う	2.1	1.6	6.8	10.5	4	3.5	3.9	2.5
		63.6	57.1	58.1	59.0	57.1	68.6	67.2	53.4
	そう思わない	1	1	6	8	1	3	4	1.0
		3.0	3.6	5.1	4.5	14.3	5.9	6.9	21.7
⑤ 大学間の地域差が顕著になる。	とてもそう思う	6	7	3.7	5.0	3	1.2	1.5	1.5
		18.2	25.0	31.6	28.1	42.9	23.5	25.9	32.6
	そう思う	2.1	9	5.7	8.7	3	2.7	3.0	2.6
		63.6	32.1	48.7	48.9	42.9	52.9	51.7	56.6
	そう思わない	4	3	6	1.3	1	2	3	2
		12.1	10.7	5.1	7.3	14.3	3.9	5.2	4.4
⑥ 地域差が顕著になる。	とてもそう思う	2	9	1.7	2.8	0	1.0	1.0	2
		6.1	32.1	14.5	15.7	0.0	19.6	17.2	4.4
	そう思う	3.3	2.8	1.1.7	1.7.8	7	5.1	5.8	4.6
		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	そう思わない	3.3	2.8	1.1.7	1.7.8	7	5.1	5.8	4.6
		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

問12 今後の学生支援の在り方

学生支援は、研修（専門性の向上）、教職協働（連携）、予算の充実が3本柱。

教職協働が必要は約4割。私立・公立大学は研修の充実、国立大学は予算を重視。

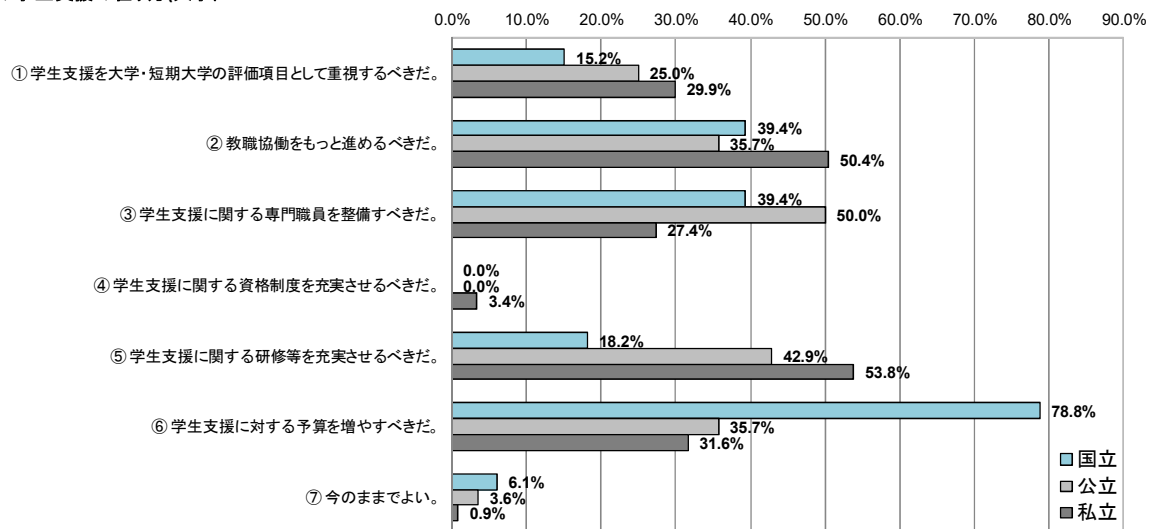
今後の学生支援の在り方として、最も多いのが「教職協働をもっと進めるべきだ」で46.1%（短大44.8%）、次いで「学生支援に関する研修等を充実させるべきだ」が、大学では45.5%になっている。国立が18.2%であるのに対し、私立は53.8%と大きな差が出ている。短大は44.8%であり、「教職協働をもっと進めるべきだ」と同率で高い数字を示している。

スチューデントコンサルタント認定者は、「学生支援を大学・短期大学の評価項目として重視するべきだ」が48.9%と最も多く、学生支援の現場で対応を迫られ苦慮している職員の立場からは、大学認証評価基準としてもっと学生支援を重視して欲しいという表れかと思われる。

「学生支援に対する予算を増やすべきだ」については41.0%になっているが、国立では78.8%と極め多く私立の倍になっている。

今後の学生支援の在り方（複数回答）

今後の学生支援の在り方(大学)



(下段は%)

	大 学				短 期 大 学			認定者
	国立	公立	私立	大学計	公立	私立	短大計	
① 学生支援を大学・短期大学の評価項目として重視するべきだ。	5	7	3	5	4	7	5	2
	15.2	25.0	29.9	26.4	28.6	25.5	25.9	48.9
② 教職協働をもっと進めるべきだ。	1	3	1	0	5	9	8	2
	39.4	35.7	50.4	46.1	57.1	43.1	44.8	34.0
③ 学生支援に関する専門職員を整備すべきだ。	1	3	1	4	3	2	1	2
	39.4	50.0	27.4	33.1	42.9	29.4	31.0	42.6
④ 学生支援に関する資格制度を充実させるべきだ。	0	0	0	4	1	3	4	7
	0.0	0.0	3.4	2.2	14.3	5.9	6.9	14.9
⑤ 学生支援に関する研修等を充実させるべきだ。	6	1	2	6	3	1	2	13
	18.2	42.9	53.8	45.5	14.3	49.0	44.8	27.7
⑥ 学生支援に対する予算を増やすべきだ。	2	6	1	3	7	3	1	9
	78.8	35.7	31.6	41.0	42.9	35.3	36.2	19.1
⑦ 今のままでよい。	2	1	1	4	0	4	4	1
	6.1	3.6	0.9	2.2	0.0	7.8	6.9	2.1
小計（複数回答数）	6	5	4	3	1	1	1	8
（回答大学数）	3	3	2	8	7	5	8	4

(注) 上段は、その項目を回答した大学数（複数回答数）を示す。
下段は、その項目を回答した大学数全体（回答大学数）に対する比率を示す。

問13 ネット社会の影響

現在はネット社会といわれ、情報通信機器の利用は学生生活においても不可欠になってきた。
ネット社会の大学等への影響について調査した。

ネット社会では大学間の教育研究の連携が進む。
バーチャル大学の出現も。

情報化の進展により大学は変わる

情報化が進展し、いわゆるネット社会の到来は学生にどのような影響を及ぼしていると考えているのであろうか。「今とあまり変わらない」と考える大学は25.5%（短大は24.1%）で、多くの大学は「変わる（そう思わない）」と回答しており（大学は52.3%、短大は48.3%）、半数の大学は情報化により大学は変わっていくと考えている。

ネット等を活用した連携が進む

どのように変わるかについては、「ネットを活用してお互いの得意分野を相互に活用した教育研究が促進され、大学間の連携が進む」が64.1%（短大は53.4%）であり、教育研究の大学間の連携をあげている。

また、学内等での「連絡・通知事項等はほとんどメールで行われ、掲示での連絡・通知は無くなる」についても50.5%（短大では46.5%）になっている。

新しい形態の大学の出現可能性も

このほか、「それぞれの分野の単位をネットを利用して複数大学から取得し、卒業要件を満たせば学士や修士の資格が得られるようなバーチャル型大学が出現する」というかなり踏み込んだ項目も選択肢にあげてみたが、「とてもそう思う」と「そう思う」と回答した大学が42.6%、短大が55.2%と高い数値であったことは、今後の大学等の変化がかなり大きな形で現れると考えている様子が見えてくる。

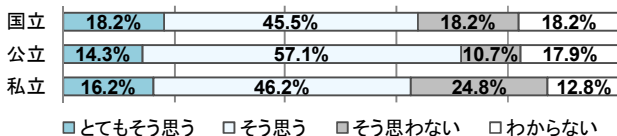
ネット社会でも人間的な交わりは変わらない

情報化の進展により、ネット社会では学生同士・友人間、学生と教職員との交流が減っていくのではないかとこの観点から質問してみた。「学生同士、学生と教職員の接触が少なくなり、人間的な触れ合いが減ってくる」については、「そう思わない」が63.5%（短大は58.6%）であり、「ネットで結ばれた関係が多くなる一方、同窓会、サークル等の学内での仲間意識が希薄になる」についても、「そう思わない」が52.2%（短大は48.3%）であった。

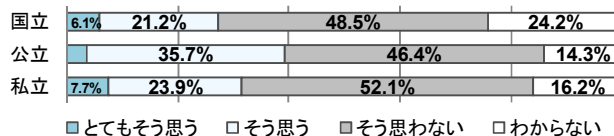
ネット社会が進展しても、人間的な交わりは大切であり、変わるものではないとの表れであろうか。

(1) 情報化の進展が大学や学生に及ぼす影響

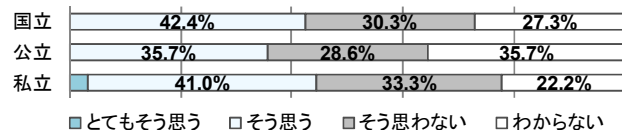
① ネットを活用してお互いの得意分野を相互に活用した教育研究が促進され、大学間の連携が進む(大学)



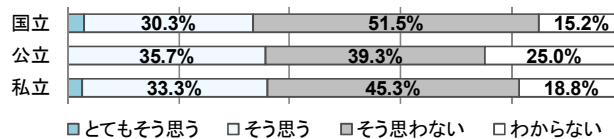
② 学生はどこの大学の授業もネットで受けられるようになる(大学)



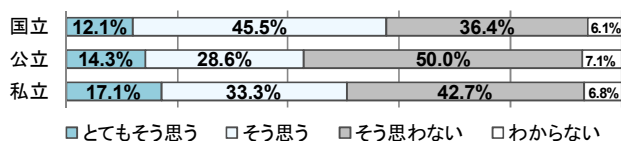
③ それぞれの分野の単位をネットを利用して複数大学から取得し、卒業要件を満たせば学士や修士の資格が得られるようなバーチャル型大学が出現する(大学)



④ 大学と自宅等との双方向による授業が多くなる(大学)

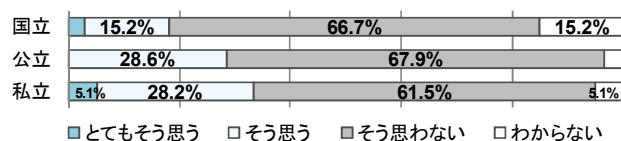


⑤ 連絡・通知事項等はほとんどメールで行われ、掲示での連絡・通知は無くなる(大学)



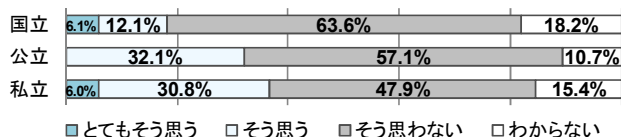
■ 100% ■ 90% ■ 80% ■ 70%

⑥ 学生同士、学生と教職員の接触が少なくなり、人間的な触れ合いが減ってくる(大学)



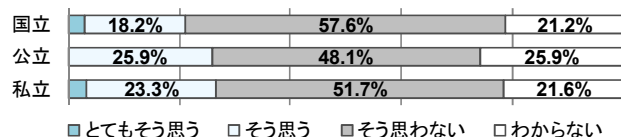
■ 100% ■ 90% ■ 80% ■ 70%

⑦ ネットで結ばれた関係が多くなる一方、同窓会、サークル等の学内での仲間意識が希薄になる(大学)



■ 100% ■ 90% ■ 80% ■ 70%

⑧ 今とあまり変わらない(大学)



■ 100% ■ 90% ■ 80% ■ 70%

(下段は%)

		大 学				短 期 大 学			認定者
		国立	公立	私立	大学計	公立	私立	短大計	
① ネットを活用してお互いの得意分野を相互に活用した教育研究が促進され、大学間の連携が進む。	とてもそう思う	6	4	19	29	2	3	5	8
		18.2	14.3	16.2	16.3	28.6	5.9	8.6	17.4
	そう思う	15	16	54	85	3	23	26	1
		45.5	57.1	46.2	47.8	42.9	45.1	44.8	28.3
	そう思わない	6	3	29	38	1	11	12	1
		18.2	10.7	24.8	21.3	14.3	21.6	20.7	39.1
	わからない	6	5	15	26	1	14	15	7
	18.2	17.9	12.8	14.6	14.3	27.5	25.9	15.2	
小計		33	28	117	178	7	51	58	4
		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
② 学生はどこかの大学の授業もネットで受けられるようになる。	とてもそう思う	2	1	9	12	0	4	4	4
		6.1	3.6	7.7	6.7	0.0	7.8	6.9	8.7
	そう思う	7	10	28	45	1	21	22	1
		21.2	35.7	23.9	25.3	14.3	41.2	37.9	28.3
	そう思わない	16	13	61	90	3	19	22	2
		48.5	46.4	52.1	50.6	42.9	37.3	37.9	54.3
	わからない	8	4	19	31	3	7	10	4
	24.2	14.3	16.2	17.4	42.9	13.7	17.2	8.7	
小計		33	28	117	178	7	51	58	4
		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
③ それぞれの分野の単位をネットを利用して複数大学から取得し、卒業要件を満たせば学士や修士の資格が得られるようなバーチャル型大学が出現する。	とてもそう思う	0	0	4	4	0	3	3	2
		0.0	0.0	3.4	2.2	0.0	5.9	5.2	4.4
	そう思う	14	10	48	72	3	26	29	1
		42.4	35.7	41.0	40.4	42.9	51.0	50.0	39.1
	そう思わない	10	8	39	57	3	12	15	1
		30.3	28.6	33.3	32.0	42.9	23.5	25.9	39.1
	わからない	9	10	26	45	1	10	11	8
	27.3	35.7	22.2	25.3	14.3	19.6	19.0	17.4	
小計		33	28	117	178	7	51	58	4
		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
④ 大学と自宅等との双方向による授業が多くなる。	とてもそう思う	1	0	3	4	0	2	2	4
		3.0	0.0	2.6	2.2	0.0	3.9	3.4	8.7
	そう思う	10	10	39	59	2	13	15	1
		30.3	35.7	33.3	33.1	28.6	25.5	25.9	34.8
	そう思わない	17	11	53	81	3	24	27	2
		51.5	39.3	45.3	45.5	42.9	47.1	46.6	45.6
	わからない	5	7	22	34	2	12	14	5
	15.2	25.0	18.8	19.1	28.6	23.5	24.1	10.9	
小計		33	28	117	178	7	51	58	4
		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

⑤ 連絡・通知事項等はほとんどメールで行われ、掲示での連絡・通知は無くなる。	とてもそう思う	4	4	20	28	1	5	6	6
		12.1	14.3	17.1	15.7	14.3	9.8	10.3	13.6
	そう思う	15	8	39	62	2	19	21	1
		45.5	28.6	33.3	34.8	28.6	37.3	36.2	39.1
	そう思わない	12	14	50	76	3	22	25	1
		36.4	50.0	42.7	42.7	42.9	43.1	43.1	41.3
	わからない	2	2	8	12	1	5	6	3
6.1		7.1	6.8	6.7	14.3	9.8	10.3	6.5	
小計	33	28	117	178	7	51	58	4	
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
⑥ 学生同士、学生と教職員の接触が少なくなり、人間的な触れ合いが減ってくる。	とてもそう思う	1	0	6	7	1	4	5	4
		3.0	0.0	5.1	3.9	14.3	7.8	8.6	8.7
	そう思う	5	8	33	46	1	15	16	1
		15.2	28.6	28.2	25.8	14.3	29.4	27.6	37.0
	そう思わない	22	19	72	113	5	29	34	2
		66.7	67.9	61.5	63.5	71.4	56.9	58.6	45.6
	わからない	5	1	6	12	0	3	3	4
15.2		3.6	5.1	6.7	0.0	5.9	5.2	5.2	
小計	33	28	117	178	7	51	58	4	
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
⑦ ネットで結ばれた関係が多くなる一方、同窓会、サークル等の学内での仲間意識が希薄になる。	とてもそう思う	2	0	7	9	0	1	1	4
		6.1	0.0	6.0	5.1	0.0	2.0	1.7	8.6
	そう思う	4	9	36	49	2	21	23	1
		12.1	32.1	30.8	27.5	28.6	41.2	39.7	39.1
	そう思わない	21	16	56	93	5	23	28	1
		63.6	57.1	47.9	52.2	71.4	45.1	48.3	39.1
	わからない	6	3	18	27	0	6	6	7
18.2		10.7	15.4	15.2	0.0	11.8	10.3	15.2	
小計	33	28	117	178	7	51	58	4	
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
⑧ 今とあまり変わらない。	とてもそう思う	1	0	4	5	0	1	1	0
		3.0	0.0	3.4	2.8	0.0	2.0	1.7	0.0
	そう思う	6	7	27	40	2	11	13	1
		18.2	25.9	23.3	22.7	28.6	21.6	22.4	26.1
	そう思わない	19	13	60	92	4	24	28	2
		57.6	48.1	51.7	52.3	57.1	47.1	48.3	60.9
	わからない	7	7	25	39	1	15	16	6
21.2		25.9	21.6	22.2	14.3	29.4	27.6	13.0	
小計	33	27	116	176	7	51	58	46	
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	

ネット社会における危機管理等の対応が重要。

ネット社会が進展しても、既に対応し「現状でも注意しているので、このままでよい」と考える大学は極めて少なく、85.4%、短大も86.2%が「そう思わない」と回答している。以下、環境整備、人間的な接触を深めるためのコミュニケーション機会、障害のある学生への対応、ヘイトスピーチ、危機管理等の観点から質問を行ってみた。いずれも対応が必要であると極めて高い数値を示している。

ネット社会に対応した教育環境の整備が必要

「通信機器等の環境を整備するとともに、学生が自由に利活用できるような教育環境を充実させる必要がある。」は大学92.2%、短大87.9%である。

コミュニケーション機会を設ける努力が必要

「ネットだけでは人間的な接触が足りないので、学生生活の中でコミュニケーションの機会をできるだけ設ける必要がある。」は、大学、短大ともに98.3%である。

障害を有する学生への配慮・支援が必要

「障害のある学生等で通信機器等の利活用ができない、又は苦手な学生もいるので、学生の実態に即した支援を心掛けるべきである。」については、大学の97.2%、短大の94.8%が、「とてもそう思う」「そう思う」と回答している。

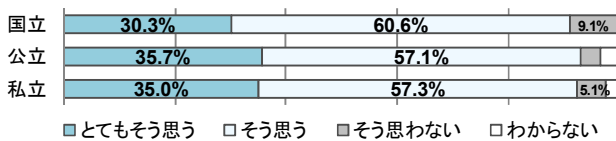
ほとんどの大学がネット犯罪や個人情報等への対応が必要と考えている

「ネットを利用した事故等（振込詐欺や著作権侵害等）に巻き込まれないよう、入学時等での教育をしっかり行う必要がある。」について、「とてもそう思う」と「そう思う」を加えると、大学は98.9%になっている。

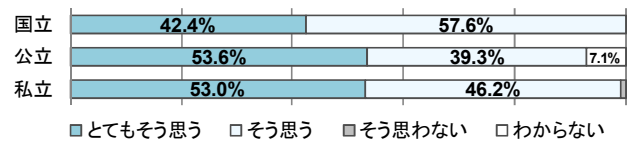
また、「ヘイトスピーチや個人情報の流出が増えることのないよう、情報リテラシーをしっかり行う必要がある。」についても97.2%（短大は98.3%）である。

(2) ネット社会が進展する中で学生支援に必要なもの

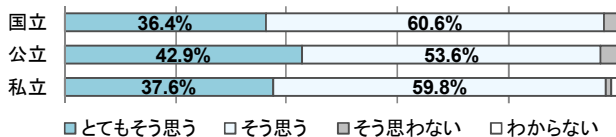
①通信機器等の環境を整備するとともに、学生が自由に利活用できるような教育環境を充実させる必要がある(大学)



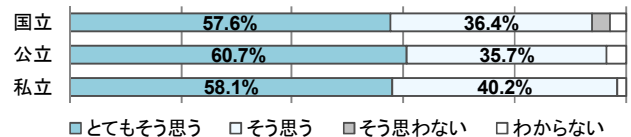
②ネットだけでは人間的な接触が足りないので、学生生活の中でコミュニケーションの機会をできるだけ設ける必要がある(大学)



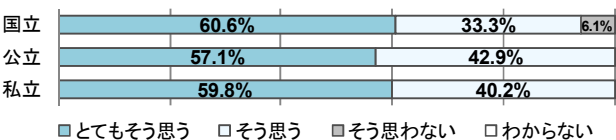
③障害のある学生等で通信機器等の利活用ができない、又は苦手な学生もいるので、学生の実態に即した支援を心掛けるべきである(大学)



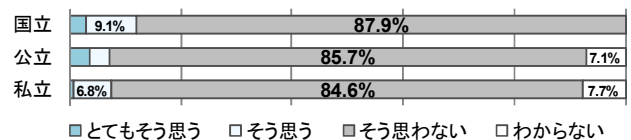
④ヘイトスピーチや個人情報の流出が増えることのないよう、情報リテラシーをしっかり行う必要がある(大学)



⑤ネットを利用した事故等（振込詐欺や著作権侵害等）に巻き込まれないよう、入学時等での教育をしっかり行う必要がある(大学)



⑥現状でも注意しているので、このままでよい(大学)



(下段は%)

		大 学				短 期 大 学			認定者
		国立	公立	私立	大学計	公立	私立	短大計	
①通信機器等の環境を整備するとともに、学生が自由に利活用できるような教育環境を充実させる必要がある。	とてもそう思う	10	10	41	61	2	14	16	17
		30.3	35.7	35.0	34.3	28.6	27.5	27.6	27.6
	そう思う	20	16	67	103	4	31	35	27
		60.6	57.1	57.3	57.9	57.1	60.8	60.3	60.4
	そう思わない	3	1	6	10	1	1	2	1
		9.1	3.6	5.1	5.6	14.3	2.0	3.4	3.4
	わからない	0	1	3	4	0	5	5	1
	0.0	3.6	2.6	2.2	0.0	9.8	8.6	8.6	
	小計	33	28	117	178	7	51	58	46
		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
②ネットだけでは人間的な接触が足りないので、学生生活の中でコミュニケーションの機会をできるだけ設ける必要がある。	とてもそう思う	14	15	62	91	4	26	30	25
		42.4	53.6	53.0	51.1	57.1	51.0	51.7	51.7
	そう思う	19	11	54	84	3	24	27	20
		57.6	39.3	46.2	47.2	42.9	47.1	46.6	46.6
	そう思わない	0	0	1	1	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.9	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0
	わからない	0	2	0	2	0	1	1	1
	0.0	7.1	0.0	1.1	0.0	2.0	1.7	1.7	
	小計	33	28	117	178	7	51	58	46
		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

③ 障害のある学生等 で通信機器等の 利活用ができて いない、又は苦手 な学生もいるの で、学生の実態 に即した支援を 心掛けるべきで ある。	とてもそう 思う	12	12	44	68	2	16	18	19
		36.4	42.9	37.6	38.2	28.6	31.4	31.0	31.0
	そう思う	20	15	70	105	5	32	37	27
		60.6	53.6	59.8	59.0	71.4	62.7	63.8	63.8
	そう思わない	1	1	1	3	0	0	0	0
		3.0	3.6	0.9	1.7	0.0	0.0	0.0	0.0
	わからない	0	0	2	2	0	3	3	0
	0.0	0.0	1.7	1.1	0.0	5.9	5.2	5.2	
小計	33	28	117	178	7	51	58	46	
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
④ ヘイトスピーチ や個人情報の流 出が増えること のないよう、情 報リテラシーを しっかり行う必 要がある。	とてもそう 思う	19	17	68	104	3	31	34	24
		57.6	60.7	58.1	58.4	42.9	60.8	58.6	52.2
	そう思う	12	10	47	69	4	19	23	22
		36.4	35.7	40.2	38.8	57.1	37.3	39.7	47.8
	そう思わない	1	0	0	1	0	0	0	0
		3.0	0.0	0.0	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0
	わからない	1	1	2	4	0	1	1	0
	3.0	3.6	1.7	2.2	0.0	2.0	1.7	0.0	
小計	33	28	117	178	7	51	58	46	
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
⑤ ネットを利用し た事故等(振込 詐欺や著作権侵 害等)に巻き込 まれないよう入 学時等での教育 をしっかり行う 必要がある。	とてもそう 思う	20	16	70	106	1	32	33	27
		60.6	57.1	59.8	59.6	14.3	62.7	56.9	58.7
	そう思う	11	12	47	70	6	19	25	19
		33.3	42.9	40.2	39.3	85.7	37.3	43.1	41.3
	そう思わない	2	0	0	2	0	0	0	0
		6.1	0.0	0.0	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0
	わからない	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
小計	33	28	117	178	7	51	58	46	
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
⑥ 現状でも注意し ているので、こ のままよい。	とてもそう 思う	1	1	1	3	0	1	1	0
		3.0	3.6	0.9	1.7	0.0	2.0	1.7	0.0
	そう思う	3	1	8	12	0	2	2	2
		9.1	3.6	6.8	6.7	0.0	3.9	3.4	4.3
	そう思わない	29	24	99	152	7	43	50	44
		87.9	85.7	84.6	85.4	100.0	84.3	86.2	95.7
	わからない	0	2	9	11	0	5	5	0
	0.0	7.1	7.7	6.2	0.0	9.8	8.6	0.0	
小計	33	28	117	178	7	51	58	46	
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	